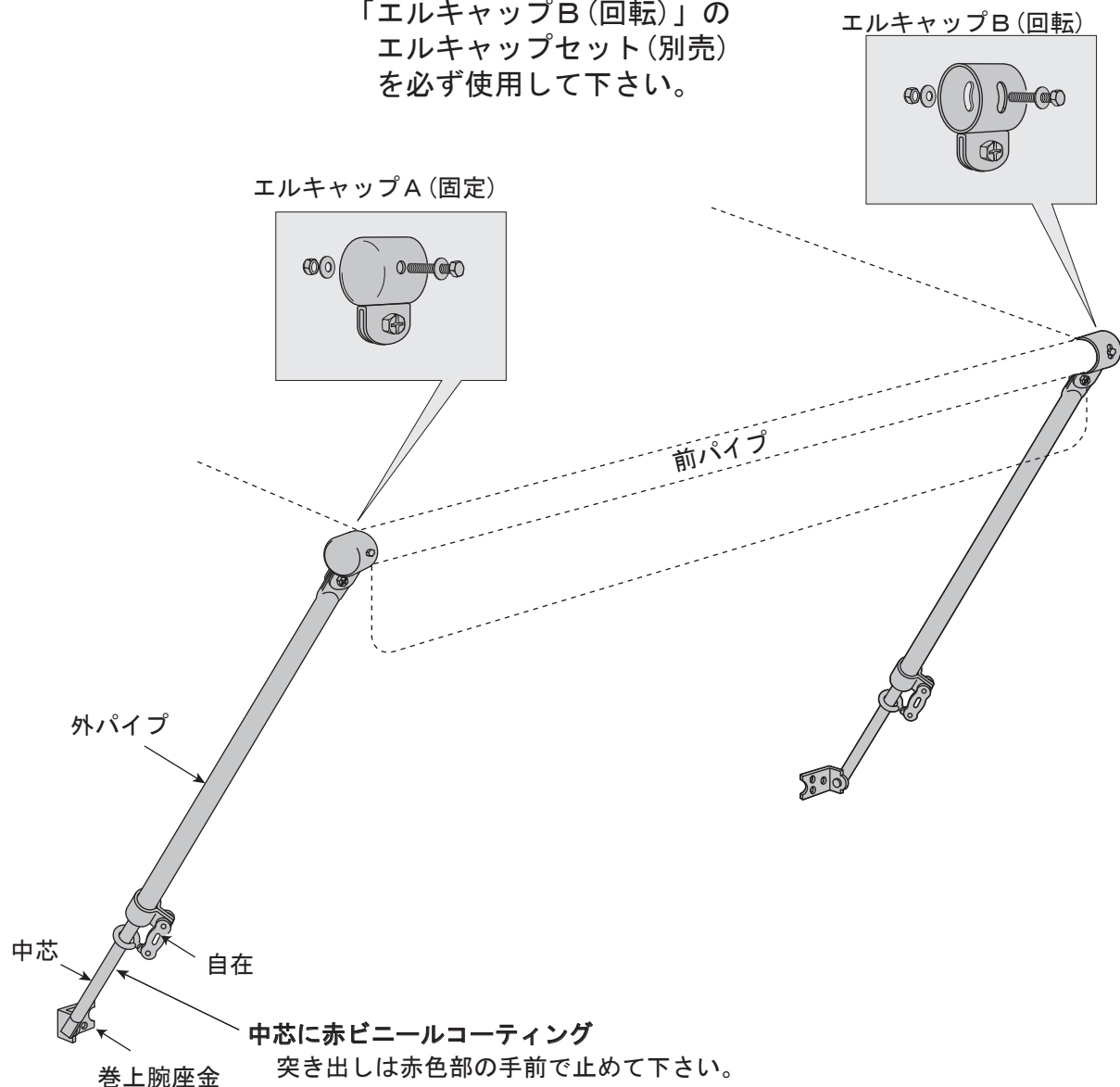


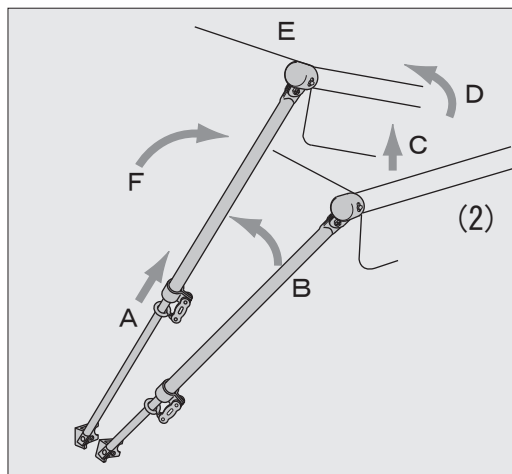
A 巻上テント

キャップ式腕

※キャップ式巻上テントの場合
「エルキャップA (固定)」と
「エルキャップB (回転)」の
エルキャップセット (別売)
を必ず使用して下さい。



■キャップ式腕ひとくちメモ (エルキャップAとエルキャップBを併用する理由)



【片出し時】の各部の動き

- (1) 原姿 (上図)
- (2) 片側のパイプを突き出す。

- (A) 外パイプが突き上げる。
- (B) 腕の角度は垂直方向へ移動
左・右の腕の角度差により「曲げ」が生じる。
- (C) 前パイプ突き出し側が上に上がり左右の差により「曲げ」が生じる。
- (D) 腕の角度と前パイプの左右の高さの差により「ネジレ」が生じる。
- (E) 回転部 (40° ~ 60°) の働きにより各部に生じた「曲げ」や「ネジレ」が解消される。
※両端エルキャップ (固定) の場合「曲げ」や「ネジレ」が、腕やエルキャップへの負荷となり破損を生じる事もあります。